

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

アーメン

石卷榮光教會宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3
電話/FAX: 0225-22-4090
ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>
メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp
振替口座: 02280-8-2810
教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖 日 礼 拝	毎週日曜日	午前10:30
早 朝 礼 拝	毎週日曜日	午前 7:30
交 わ り の 会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後 7:30

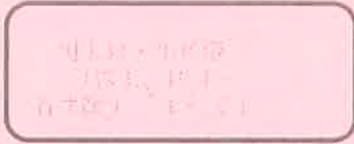
2026年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2545	地区講壇交換主日 礼拝順序	2026年10月25日
	受付 司会 献金 奏楽	礼拝当番は 礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
前奏 招きの言葉 讃美歌 讃美歌 讃美歌 聖書 祈り 讃美歌 お話し 讃美歌 献金 報告 讃美歌 祝福の祈り 後奏	[1] 詩編第100編1～2節 34 子どもたちへのお話 あるいは 悔い改めの黙祷 58 (3節) 出エジプト記20:8 (新共同訳聖書の旧約聖書126ページ・または下記を参照) 390 (1～2節) 「安息しよう」 石巻山代町教会 小松理之 牧師 390 (3～4節) 88	司会者 一同 一同 一同 一同 司会者 一同 一同 司会者 一同
*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。		
〇〇〇〇〇〇〇〇 本日の聖書 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 安息日を覚えて、これを聖とせよ。		

〇〇〇〇〇〇〇〇 今週の集会 〇〇〇〇〇〇〇〇	
☆ 「スピノザ」読書会 10月26日(月) 20:00～ オンライン	
☆ 「宮城北地区婦人会」 10月27日(火)10:30～ 日本基督教団仙台北教会	
☆ 「御言葉と祈りの時」 10月28日(水)19:30～ オンライン配信	
〇〇〇〇 次週の予告 (10/25) 〇〇〇〇	
☆ 永眠者記念主日礼拝 (お話：川上直哉 牧師)	
[聖 書] 詩篇130編4節	
[お 話] 「ゆるしはあなたのもとに」	
[讃美歌] 29 55 300 89 [招きの言葉] 33	
受 付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
奏 楽	

〇〇〇〇〇〇〇〇 お知らせ 〇〇〇〇〇〇〇〇	
✦今後の予定は以下の通りです	
・10月27日(火)地区婦人会研修会(仙台北教会にて・川上牧師が講師担当)	
・11月1日(日)永眠者記念礼拝	
礼拝後、墓前礼拝を行い、その後、愛餐会を持ちます。	
・11月29日(日)アドベント開始	

《 先週の集会統計 》			
聖日礼拝	11人	み言葉と祈りの会	—
早朝礼拝	4人	聖餐式	4人
月 定 献 金		特 別 献 金	
			
席上献金	¥11,800		

週報別冊

2026年10月25日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団石巻栄光教会関係】

- 「敬和」(敬和学園高等学校)：新潟にある同信伝道会関係学校からの通信です。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「ネパール土石流被災者支援募金のお願い」(日本基督教団社会委員長)：8月26日と10月11日にネパールで発生した大規模な洪水と土石流により「約1万世帯が支援を必要としています」ということで、募金の要請をいただきました。
- 「募金趣意書」(日本基督教団姫路あけぼの教会)：1987年に始まる「現住陪餐会員が10名ほど」の教会で、地区77年の礼拝堂・牧師館の老朽化対策として、総予算2830万円・全国募金500万円の新会堂建築募金趣意書をいただきました。
- 「日本伝道の推進を祈る日」(日本基督教団)：「伝道推進室の働きが第42総会期で閉じられたことを受けて、現在の43総会期、伝道委員会が教団伝道推進基本方針の『祈祷運動——ともに祈ろう——』の推進を引き継ぎました」とのことで、「第三主日を日本伝道の推進を祈る日」と定め、『信徒の友』等を活用し「全国に祈りを広げてゆく」ことを予定していることのアピールをいただきました。
- 「婦人教職のひろば」(日本キリスト教団全国協会婦人会連合婦人教職問題研究委員会)：「講演 フェミニズムとキリスト教——『誤解』と『錯覚』の中で——」(名古屋学院大学教授 神山美奈子さん)などが掲載されています。
- 「学報」(東京聖書神学校)：仙台青葉荘教会等が形成している「日本基督教団ホーリネスの群」の歴史を振り返る記事などが掲載されています。

【その他団体・教会関係】

- 「第11回口頭弁論 開廷のお知らせ」(宗教者核燃料裁判)：傍聴への呼びかけと、日本聖公会聖アンデレ教会での「閉廷後学習会」の案内をいただきました。
- 「NEWS」(会津放射能情報センター)：「報告 若者世代の勉強会『原発の話をしよう』」(片岡輝美さん)等が掲載されています。
- 「SSKU 甲斐福記」(山梨ダルク)：依存症と共に・地域と連携した回復支援の中で生きる様子を報告した記事が複数掲載されています。
- 「THE GIDEON TODAY」(日本国際ギデオン協会)：「ギデオン・サンデーの恵み」(名古屋東支部 上坂壽治さん)、「The Gospel is Our Mission」(福島支部 足立光江さん)などが掲載されています。

2. 牧師動静

10月19日(月)

日中「ふくしまYMCA設立準備委員会」に出席しました。

10月20日(火)

午前中「初心に帰ってマルコ福音書を読む」を主宰し、午後、休暇をいただき、夕方、高橋工務店で打ち合わせをし、夜、日本基督教団仙台宮城野教会で合唱練習を主宰しました。

10月21日(水)

午前中、東京で聖餐式をし、午後、全国教誨師連盟教宗派懇談会に出席しました。

10月22日(木)

午前中、一件の訪問をして聖餐式をし、午後、仙台で宮城県教誨師会の会合に出席しました。

10月23日(金)

午前中、宮城刑務所で行われた「当事者研究」の研修会に参加し、午後、休暇をいただき、夜、ワイズメンズクラブの例会に出席しました。

10月24日(土)

仙台藩志会主催「水沢探訪の旅」に参加しました。

- 本日の 10 時半からの礼拝は「宮城北地区講壇交換」として行われ、石巻栄光教会では石巻山城町教会の小松先生が奉仕され、川上牧師は鳴子教会で奉仕となりました。地区の交わりが豊かに祝されていますことを感謝します。
- 先週、役員会で、今年度の半年分の会計報告がなされ、承認されました。本日、その資料を皆様にお分かちいたします。教会の持続可能性を目指して、皆様がお力をお寄せくださっていること、その思いに神様の祝福が溢れていますことを、心から感謝し心強く思っています。
- 先週の役員会で「謝恩日献金」への呼びかけをすることが決まりました。来週から、謝恩日献金の封筒を設置します。隠退（引退）牧師への支援となり、教団を挙げて、「毎年 11 月の第三日曜日」を謝恩日と定め、献金を呼びかけています。どうぞ、ご協力ください。
- 今週木曜日、「支倉国際合唱祭」が、仙台で開催されます。石巻・仙台・ニューヨーク・スペイン・イタリアの合唱団が合同で無料のコンサートをします。石巻広域ワイズメンズクラブも参加した「サンファンパウティスタ復元船」の破砕に反対する運動をきっかけに、被災地の歴史を掘り起こして未来を拓こうとする「復興」の運動が展開しています。今回のステージには川上牧師と白井さんがステージに立つ予定です。
- 次週の礼拝に、「ふくしま YMCA」主催のスタディーツアーに参加される 3 名の京都大学 YMCA の方々が参加されます。川上牧師が月曜日に福島をご案内します。石巻広域クラブ・仙台 YMCA の働きが、原発事故被災地への支援活動につながっています。神様の祝福を覚えて、感謝しています。

10月26日（月）

日中、仙台 YMCA 常議員会に出席し、夜「スピノザ」読書会を主宰します。

10月27日（火）

日中、日本基督教団東北教区宮城北地区婦人会協議会で講師を務め、夜、オンラインで FEBC との打ち合わせをします。

10月28日（水）

日中、河北町の郷土史巡検に参加し、夜、仙台で合唱のリハーサルに出席します。

10月29日（木）

終日「支倉国際合唱祭」に参加しています。

10月30日（金）

日中、休暇をいただき、夕方、FEBC の収録をオンラインで行い、夜、反貧困宮城ネットワークの会議にオンラインで出席してから、「本田哲郎」読書会をオンラインで主宰します。

10月31日（土）

午前中「荊冠の神学」読書会を主宰し、お昼に聖餐式をし、午後、エマオ 25 周年記念講演会に参加します。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。